

全問解いたあとで見直す優先度高 を示す★マーク！



第7問

企業の競争戦略と持続的な競争優位に関する記述として、最も不適切なものはどれか。

よく間違える「不適切なもの」を問う問題では必ずぐりぐり強調！



競争戦略の実行に不可欠な独自の経営資源を持ち、製品市場における規模の経済を実現できれば、代替製品の脅威は事業の収益性に影響を与えず競争優位の源泉となる。

文章の要素ごとにも○×△記入

イ 経路依存性のある経営資源は、模倣を遅らせることで市場における競争者の脅威から先発者を保護する。

ウ 顧客からの強い支持を受ける製品差別化は、競合他社との間の競争に勝ち抜く手段である以上に、他社との競争を可能な限り回避できる自社市場構築の手段となる。

エ 差別化した製品と標準的な製品の機能的な差が小さくなるほど、差別化した製品を選好する顧客の割合は低下するが、標準的な製品よりも高い価格を設定し、差別化した製品で高い収益性を確保しようとする場合、できるだけ多くの顧客を対象とすると戦略上の矛盾を生み出す。

オ スイッチング・コストの発生する状況では、買い手側は、現在使用する製品やサービスと他の代替的な製品・サービスと価格や機能が同じであったとしても、別のものとして見なす。

「不適切なもの」に○印だと、混乱しかねないので・・・
まず、正しいっぽい：○、間違っているっぽい：×、びみよー：△とし、最後に回答(=不適切な選択肢)に → マークするのがへんり一流。